支援プログラム(参考様式) 事業所名 よつばきっず 放課後等デイサービス 作成日 令和7 年 2 月 14 ⊟ 法人 (事業所) 理念 -人ひとりの得意をのばし、自信と生きる力を育んでいきます 支援方針 一人ひとりにあったプログラムを通して、日常生活の小さな(できた)を自信につなげていくサポートをします ゚あり 営業時間 送迎実施の有無 保育所、学校、自宅 1() 時 ()() 分から 17 時 **30** 分まで 平日 なし 営業時間 祝 1() 時 ()() 分から 16 時 **()()** 分まで 送迎実施の有無 あり なし 保育所、学校、自宅 支 援 内 容 生活リズムを身につける…スケジュールの提示、同じ時間に食事など、排泄誘導をする。 身辺自立の習得(靴や上着の着脱・トイトレの実施) ・食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられるよう、時間での誘導や声かけを行います。 健康・牛活 ・1日の流れやイベントの説明などは視覚支援を用いるなど、分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことができるよう支援します。 ・粗大運動(体づくり、ジャンプ、ボール遊び等)や微細運動(つかむ、ひっぱる、はめる等)を通して基本的な動作の向上を目指します。 ・感覚過敏な子ども達へに配慮した環境設定や、感覚の特性に合わせた支援を行います。 運動・感覚 日常動作やサーキットの中で、体幹を安定させバランスを取りながら動くことや身体の複数部分を意識して動かし、運動や動作の基本的技能の向上を目指します。 また空間認知力を養います。 ・色や数字など様々な興味関心の幅を広げられるよう活動を提供します。 ・子ども達が認知、解釈しやすいように環境を整え、安心した気持ちで過ごすことができるよう支援します。 支援 ・絵カードや実物での視覚的な支援(スケジュール掲示)や50音表、時計やタイマーを使用した支援を行い、子ども達に事前予告や1日の流れを伝えます。 認知・行動 - 認知スキルの向上:パズルや知育玩具、記憶力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ・学習支援:個別学習プリントや宿題のサポートで、学習に臨む気持ち作りを中心に、基本的な学習スキルを強化します。 オノマトペカードを使用し、発語を促す訓練。絵カード、ペクス、文字、サインを使用し、自分の思いを表出できるように児童に合わせて支援する。 集団療育や余暇時間にいろいろな年代の児童と関わりを持てる場を提供し、集団行動ができるように。運筆練習、お勉強プリント、絵本の読み聞かせ。他者に自分の気持ちを伝えるや他者 言語 の気持ちの理解ができるように気持ちの絵カードを使用。 コミュニケーション ・小集団での活動を通して、ルールや順番を守りながら他者と楽しい時間を過ごせるよう支援します。 人間関係 ・子ども達の思いに寄り添った声掛けや支援を行います。 社会性 他者と適切な距離感を保てるよう声掛けを行い、良好な関係を気付けるよう支援します。 ・送迎時や連絡ノートを使用し利用時の様子や取組内容を随時情報共有をすると 保護者との面談を行います。 家族支援 ともに、必要に応じて面談する場を設け、ご家族の不安や困りごとへの相談援助 移行支援 ・生活に必要な力を身に付けられるよう、支援を行います。 を行います。 ・放課後等デイサービス、学校、関係機関との連携を行ます。 定期的な研修 地域支援・地域連携 ・学校や他事業所との連携を行います。 職員の質の向上 毎日のミーティングによる情報共有 各種委員会の設置 避難訓練 ○季節に関するイベント ○年2回・・・ 工作・夏祭り風イベント・節分・ハロウィン・クリスマス等 ○学習に関するイベントお買い物体験等○食育にかんするイベント 主な行事等 ピザ、クレープ、ミニケーキ、スイーツ作り等